

報告書抄録

ふりがな	めいしょうきゅうあきたはんしゅさたけしべってい(じょしてい)ていえん							
書名	名勝旧秋田藩主佐竹氏別邸(如斯亭)庭園							
副書名	修復整備に伴う発掘調査概報							
巻次								
シリーズ名								
シリーズ番号								
編著者名	神田和彦							
編集機関	秋田市教育委員会							
所在地	〒010-0951 秋田県秋田市山王二丁目1番53号山王21ビル内 TEL 018-866-2246 FAX 018-866-2252							
発行年月日	2013年3月							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
		市町村	遺跡番号					
めいしょうきゅうあきたはんしゅさたけしべってい(じょしてい)ていえん 名勝旧秋田藩主佐竹氏別邸(如斯亭)庭園	あきたしあさひかわみなみまち 秋田市旭川南町地内	05201	230	39° 44' 3"	140° 7' 44"	20120424～ 20120928	761.2	修復整備に伴う発掘調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
名勝旧秋田藩主佐竹氏別邸(如斯亭)庭園	庭園	近世	建物跡3棟 柱列跡2基 溝跡2条 土坑4基 柱穴14基 通路2箇所 便槽2基		土師器・須恵器・ 陶磁器・木製品・ 鉄製品		昭和30年代まで にあったと考えられる主屋南半部・御萱門・農家風小屋を確認した。	
要約	遺跡は、秋田市街地を流れる旭川左岸の自然堤防上に立地している。各トレンチから昭和30年代まで存在していた遺構が確認された。第1号トレンチにおいては、現存する主屋の南半部が確認された。第4号トレンチでは、3間×3間の建物が確認された。5号トレンチでは、御萱門跡が確認された。また、これらの遺構が構築された基盤となる整地層(IV層・門IIb層)は、17世紀末～18世紀前半と考えられ、庭園が整備された元禄年間(1688～1704)にほぼ相当すると推測される。その他、庭園部分の調査トレンチでは、昭和30年代以降に改変される前の流路や滝の様子が確認された。							